

福井県の官公需施策について

1 北陸の景気動向

- 北陸の景気は、能登半島地震の影響により一部に下押しがみられており復旧の途上にあるものの、復旧復興需要や生産正常化が進むもとの、回復に向けた動きがみられている
- 復旧復興関連需要に加え、一部に休業を余儀なくされる地域があるものの政府による旅行支援制度の効果等もあって、回復に向けた動きがみられている

(日本銀行金沢支店 北陸の金融経済月報 2024年7月)

2 福井県の景気動向

調査期間 令和6年6月18日～25日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは45.3となり、前月と比べ2.8ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは50.6となり、前月と同水準であった。

■景気の現状判断DI 45.3 (前月比 ▲2.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ 3.5 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.7 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.8 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

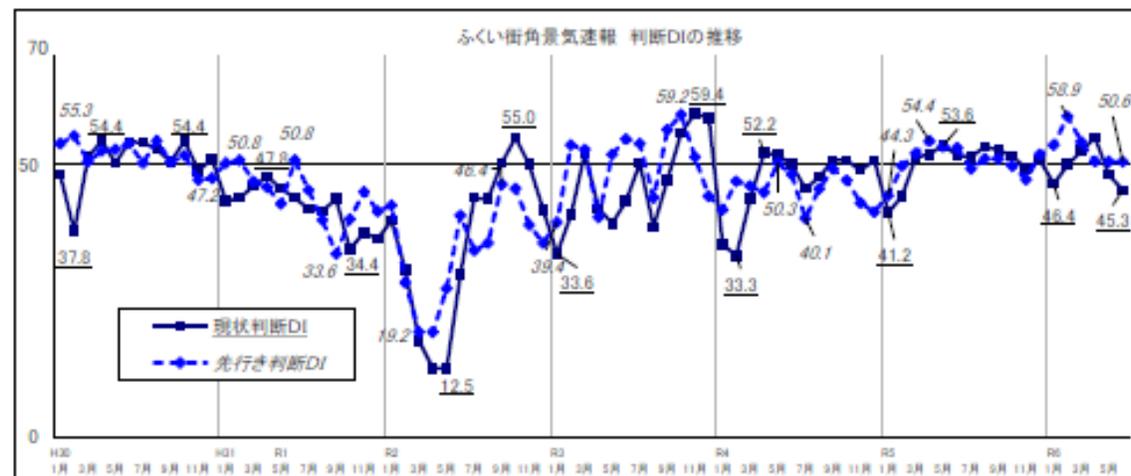
- 新幹線延伸から客数が昨年を割らずに来ており、延伸に伴う若干の底上げ効果があると思われる。(百貨店、SC等)
- 北陸新幹線延伸効果を実感する一方、引き続き原材料価格高騰・物価高が重となっている。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 50.6 (前月比 ±0.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 1.6 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.8 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 5.1 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 物価高、燃料高、電気代高等の状況に変化が見られない。(百貨店、SC等)
- 中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により先行きの不透明感はあるものの、季節要因を除いても需要は緩やかに回復してきている。(電気機械関連)



(福井県産業労働部 ふくい街角景気速報令和6年6月分)

3 中小企業の受注機会の確保のための取組

- 工事の入札参加条件への地域要件の設定
- 工事の月ごとの発注見通しの公表
- 公共施設への県産材の利用拡大
- 県内の中小企業等が開発した新商品や新役務を認定し、
県による調達を促す施策の実施
- 越前和紙名刺を職員の名刺として採用 など

4 福井県における官公需契約の実績について（令和4年度）

- 中小企業向けの比率は91.3%（前年比+7.3%）と増加
- 中小企業向け契約額は1062.5億円（前年比+193.6億円）
（恐竜博物館の機能強化整備にかかる建築工事や業務委託費が増加したため）
- 新規中小企業向けの比率は0.6%

	令和4年度					令和3年度					増減		
	総実績	中小企業向け	比率	新規中小企業向け	比率	総実績	中小企業向け	比率	新規中小企業向け	比率	総実績	中小企業向け	比率
物件	11,453	10,147	88.6%	11	0.1%	11,879	8,620	72.6%	68	0.6%	-426	1,527	16.0%
	うち 県内中小企業	6,819	59.5%			うち 県内中小企業	5,313	44.7%			うち 県内中小企業	1,506	14.8%
工事	69,747	68,740	98.6%	0	0.0%	61,455	59,155	96.3%	38	0.1%	8,292	9,585	2.3%
	うち 県内中小企業	67,744	97.1%			うち 県内中小企業	57,816	94.1%			うち 県内中小企業	9,928	3.0%
役務	35,125	27,362	77.9%	706	2.0%	30,071	19,107	63.5%	570	1.9%	5,054	8,255	14.4%
	うち 県内中小企業	23,639	67.3%			うち 県内中小企業	17,076	56.8%			うち 県内中小企業	6,563	10.5%
合計	116,326	106,250	91.3%	717	0.6%	103,405	86,882	84.0%	676	0.7%	12,921	19,368	7.3%
	うち 県内中小企業	98,203	84.4%			うち 県内中小企業	80,205	77.6%			うち 県内中小企業	17,998	6.8%